

2012年 2月24・25日 東大・京大受験生応援記 (北林)

[2月24日 12:33]

昨年までは夜行バスで東京に向かって25日の早朝に駒場東大前につくようにしていました。しかし意外に時間が読めないんですね。一昨年は6時半には駒場東大前についていたため(早くすぎ)、昨年は渋滞に巻き込まれ8時10分につき(開門と同じくらいの時間)、これはいけないと思い、前日から乗り込むことにしました。で、実をいうと夜行バスに乗る体力がないなあと…。ひそかにおっさんになっていました。

12時半ごろ新幹線で東京につき、真っ先に向かったのが土産物売り場。いろいろ頼まれていた菓子を買ひ(応援で受験生に渡す菓子も買ひ)、東京駅を後にします。すでに荷物は出発時の2.5倍になっていました。

向かった先は靖国神社。つまり地下鉄の九段下駅へ向かいます。靖国に行くのははじめてではありません。でも毎回「地下鉄の乗り方がわからん…」と駅で携帯や手帳とにらめっこなんです。関西人なので都会に住んでるはず…でも全然わかりません。

東京都営地下鉄？東京メトロ？なんじゃそれ。京王？小田急？すました顔で大混乱です。はい。ホントに今回は携帯がiPhoneでよかったと思いました。



九段下の駅

[2月24日 13:50]

そんなこんなで九段下駅につき、ロッカーに荷物をあずけ坂を上ります。坂を上る左には日本武道館が見えます。九段は桜の時期に来たらかなりきれいなんだろうなって思いました。

以前は靖国神社境内にある史料館である「遊就館」をじっくりまわりましたが(受験が終わったら一度は行ってみてくださいね)、今回靖国神社を訪れる目的は二つ。一つは皆さんの受験成功を祈願すること、そして遺族として昇殿参拝をすることです。

さて、歩いていくと金属でできた巨大な鳥居が見えます。鳥居で一礼をしてくぐって振り返ると、東京理科大学の建物が見えます。



鳥居の中から後ろをふり返ります。

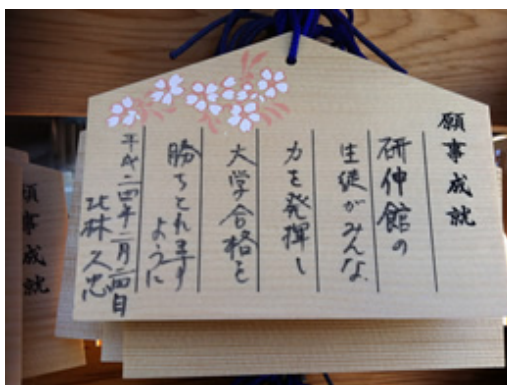


日本陸軍の父、大村益次郎が出迎えてくれています。



靖國神社の拝殿です(携帯の待ち受けにしています)

そしてお賽銭をいれて二礼二拍一礼(←神社ではこうやるんですよ)したのち、絵馬を購入、皆さんの合格を祈って参りました。



その後、昇殿参拝の受付にいきます。遺族としてのお参り(祖父が戦争で亡くなっている)と受験生の皆さんの合格を祈願するため。何かの儀式があったため1時間ほど待ちましたが、神主さんに案内され本殿にいきます。本殿に行く途中でお祓いをしますが、明らかにそこから空気かわります(霊感が無くともその空気の違いはわかります)。ピンと張りつめた空気の中、いよいよ本殿での参拝。ご神体は大きな鏡です。祖父に会いに来たこと(実家の家族の健康をお願いしました)、そして英霊に感謝の気持ちを伝えること、そして生徒達の合格祈願、これらを心の中で唱え、参拝を終えます。それにしても対応してくれた巫女さんの上品さにはうっとりしました(批判はうけつけません)。

参拝の後には「遊就館」に足を運びました。この史料館の思想はいろいろ賛否あるところだと思いますが、戦争史料館(資料館)としては超一級ですので、一度見ておく価値はあると思いますよ。授業でした話もたくさん出てきますよ。

[2月24日 18:00]

本当なら東京国立博物館にいこうと思っていたのですが、目当ての「故宫博物館」の展示が先週で終わっていたので、「遊就館」をじっくりまわってカフェで少し休んで東京になじんだふりをして、宿をとった赤坂に向かいました。

18時前に赤坂のホテルにつきます。さて、荷物をおいて散策です。関西人ですが、「赤坂サカス」の名前くらい知っていましたので、一応向かいました。TBSがあります。



夜にキラキラ光る TBS です。



よくライブが行われる赤坂 BLITZ があります。

そしてこじられたレストランやカフェなどがあります。大阪を知っていると感動はしませんが、テレビでよく見る感じのところだなあと感じておりました。テレビの番組のグッズもありました。よくみるとMBSの「らいよんちゃん」がありました。らいよんちゃんは全国区なんですか。研伸館も関東で有名になりたいものです。

さて、そこからは六本木にある「東京ミッドタウン」にむかって歩きました。意外と近いんです。そしてその近辺にあるのが乃木坂駅。乃木坂ときいて乃木坂46のデビュー曲「ぐるぐるカーテン」が頭に流れていたことは内緒です(しかしサビしかわからない…)。

[2月24日 19:20]

さてミッドタウンにつきました。



ミッドタウンの看板を撮影する私を、周りは田舎者だと思って見ていたのでしょう。



ミッドタウンの外観はこんな感じ。

中を全部回りましたが、ブランドものに疎い私は全然感動しませんでした。関西でもこんな風景最近みるなあという感じです。女性は楽しいのかも知れません。とりあえずご飯にしようと思

いました。おなかが空いたのでご飯を食べていたところ、南先生から電話の着信が。そしてメールで「渋谷にいるならご飯おごってもらおうかと思った次第です(原文ママ)」。おごってもらうこと前提でした(笑)。南先生は二日目に東京だと思っていたので、「前もっていうてくれー」とメールを送っておきました。その後はなぜかユニクロで靴下と安売りされていたフリースを買ってホテルに戻ります。そんな感じでプチ東京散策は終了です。来年はまた別の場所を散策したいと思います。

[2月25日 5:00]

5時に目が覚めました。やはり枕が変わると寝付けない…というか、夢の中で受験生の顔をいっぱい思い出してました。昨年もバスの中でこんな感じでした。受験生以上にそわそわしている私。来年は寝付けないという前提で、東京での時間をすごしたいと思います。

6時30分にはホテルをチェックアウトしました。なぜか傘をもっていない私。コンビニで傘を買い、赤坂駅へ向かいます。

[2月25日 7:25]



開門前の東大駒場キャンパス

赤坂から地下鉄や京王線などを乗り継ぎ20分ほどで駒場東大前につきます。7時25分についていたましたが、すでにかかなりの数の応援の集団が…。今年は一段と場所の規制が厳しくなり、狭いところに押し込められた状態。みんなが傘をさしているので、大変です。この写真のあと修羅場になります。



応援団たちの傘がいっぱいです



受験生もすでに入ったか遅れてきているのか、ちょっと少なめ。でもわかりやすいようにできるだけ門に近いところにいると、卒業生が声をかけてくれました。ツイッターにあげた写真で位置がだいたいわかったそうです。数名挨拶をしにきてくれました。そして南先生と合流。さらになぞのマスクの人に声をかけられました。なつかしの池谷先生でした。元気そうで何より☆

さあ、受験生が動き出します。できるだけ規制の位置から身を乗り出し、生徒を見つけようとしました。今年はずぶ濡れ、雨との戦いです。となりのねーちゃんの傘が顔に当たる、脚は踏まれる、大変です。そんなただでさえ過酷な条件の中、私の後ろではアルバイトとおぼしき10名ほどの女子大生が「せーの、進〇〇ミの△△△△で一す、がんばってくださいーい」と大声でエール。耳元でいわれるとかなりきつい。みんな必至で応援にきています。そんな過酷な状況でも10名以上の受験生と会うことができ、お菓子を渡して応援することができました。でも会えなかった生徒も何人かいました、ごめんな。健闘を祈ってるよ。

で、そろそろ京都に移動かな、と思って南先生に側にいくと、見ず知らずの受験生に「傘で僕を守ってくれませんか？」といわれていました。「こんな雨の中で受験票を出すシステムって無理がありますよね」と南先生と会話をしていました。変わったやつだなあと、思いましたが、そのオダくんとやらの健闘も祈っています。

[2月25日 9:00]

さて、駒場東大前を後にします。品川駅にむかい、新幹線にのります。南先生とダッシュで生徒に渡すためのお菓子を買いにいきました。ちょっと南先生がお会計に手間取っている間に、ふっと過去の応援記が一瞬頭をよぎります。「そういや、焼肉弁当のことを書かれてたよな…」と思いついた私は、今年は健康的に魚にしよう、こっそり横の売店で押し寿司の弁当を買います。新幹線で南先生が「ずるいですよー、焼肉弁当たべるキャラじゃなくなってますやん」って言ってました。焼肉弁当キャラってどんなやねん、っていいながら、食後にコーヒーを飲んでいつの間にか爆睡。京都に着きました。来年はまた別の弁当にしたいと思います。そろそろ年齢的に食いしん坊キャラはあかんあ…。

[2月25日 12:15]

雨の京大時計台です。まさかの雨…。時計台にいるよと言っていたこともあり、まずまず多くの受験生に会えました。でも会えなかった生徒、ごめんね。京大は広い…。歩き回って探してみただけど、全員に会えたというわけではないのが、心残りです。会えた受験生はみんなリラックスモード。肩の力が抜けていて何よりです。

そして毎年の動向を知っている卒業生にも会いました。「先生やっぱりこの時間にきましたねー(笑)」と待っていていたみたいです。時間がたつのが早いなあとしみじみ感じました。



そうして他の大学の応援にいった先生方と京大で合流。毎年恒例「ルネ」でご飯をたべました。左手前から、柚田先生(半分しかうつってない)、竹本先生、湯川さん、笹谷先生、(右列奥から)川崎先生、野口先生、松下先生…あ、南先生がうつっていない(笑)。



帰りに京都駅では、卒業生ですでに社会人になっているYさんに偶然会い(実は昨年と同じタイミングで会いました。某マスコミ関係で仕事をされています)、カフェでお茶をして、今の働きぶりをきかせてもらいました。大変そうだけどやりがいがある仕事についていて、嬉しかったです。それにしても月日のたつのが早いなあ…。

(東大・京大受験生応援記 終)